避難　水害時の防災行動イメージ

この表は、洪水や土砂災害の発生を前提に「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して、防災行動や避難行動などを整理したものです。

気象状況に応じて、宇都宮地方気象台から注意報や警報などが発表されます。
その後の雨量や河川の水位などを総合的に判断し、市は避難情報を発表します。
※気象情報や避難情報は下記の順番やタイミングで発表（発令）されるとは限りません。

自分や家族がどう行動するか記入してみよう！

災害の危険度	河川の水位	気象庁・国土交通省・栃木県が発表する情報	市が発令する情報	住民が取るべき対応	マイ・タイムライン
低	観測所における水位（m） 河川の水位情報は、「国土交通省 川の防災情報」（8 ページ参照）で確認できます。	○早期注意情報（警報級の可能性） ◆台風予報（随時） ◆台風に関する栃木県気象情報（随時） ◆台風に関する気象庁記者会見	●台風情報をホームページ等で周知	災害への心構えを高める ●テレビ、ラジオ、インターネット等による気象警報等の確認 ●自宅保全（家財を浸水から守る） ●台風の影響の少ない知り合い宅に避難する	
		●大雨注意報・洪水注意報発表		避難の準備を開始 ●ハザードマップ等による避難所・避難ルートの確認 ●非常持出品の確認 ●立ち退き避難（水平避難）を検討	
		●気象警報発表			
水位レベル 1	水防団待機水位到達				
水位レベル 2	氾濫注意水位到達		警戒レベル 3 高齢者等避難 ●土砂災害警戒情報の周知	対象地域の高齢者・要配慮者は避難（垂直避難を含む）を開始 ●避難情報の受信 ●地域連絡網による情報伝達	
		●土砂災害警戒情報発表	警戒レベル 4 避難指示 ●大雨特別警報の周知	対象地域の住民は避難（垂直避難を含む）を開始 ●避難情報の受信 ●地域連絡網による情報伝達	
水位レベル 3	避難判断水位到達				
水位レベル 4	氾濫危険水位到達	●大雨特別警報発表	警戒レベル 4 避難指示 （※必要に応じて）	避難完了 緊急安全確保 ●屋内安全確保をする。 ●危険が迫っている場合は、119番通報し救助を待つ。	
高 水位レベル 5	堤防天端水位到達・越流		警戒レベル 5 緊急安全確保 （可能な範囲で発令）	緊急安全確保 ●命を守るための最善の行動を取る	
			避難情報の解除	避難終了	

河川の水位	渡良瀬川		桐生川		袋川	旗川		矢場川		利根川
	高津戸	足利	広見橋	上久方	千歳橋	白旗橋	高田橋	足森橋	後河原橋	八斗島
水位レベル 1 水防団待機水位到達	2.20	3.00	1.70	2.20	1.70	1.80	3.00（足利）	3.00（足利）	1.10	0.80
水位レベル 2 氾濫注意水位到達	3.30	3.30	2.00	3.10	2.20	2.20	3.30（足利）	3.30（足利）	1.40	1.90
水位レベル 3 避難判断水位到達	4.40	4.90	3.00	4.20	3.00	2.30	3.90	3.40		3.10
水位レベル 4 氾濫危険水位到達	5.00	5.40	3.70	4.58	3.50	3.00	4.10	3.70		4.10
水位レベル 5 堤防天端水位到達・越流										